



# 名和小だより

令和6年度 名和小いじめ防止スローガン

『みんなちがって みんないい

笑顔であいさつ 元気いっぱい

名和小学校』

7月9日（火）の児童集会で「いじめ防止」に向けての発表がありました。いじめは良くないと知っていても、どのような一言、どんな行動が相手を傷つけてしまうのか、みんなで考えられるように児童会の人たちが劇にして発表してくれました。



場面は学校生活の中はもちろん、下校時等の友だちとのやりとりも取り上げていました。例えば、「コソコソ話」。誰かが「コソコソ話」をしていると、「きっと悪口を言っているんだろう」と思われる例です。劇の中では、「悪口」ではありませんでしたが、誰もが勘違いしてしまいます。その他、どれも「あるある」の状況でしたが、児童会のみなさんがクイズ形式でとても分かりやすく教えてくれました。

「いじめは、誰もがいじめられる可能性があり、いじめてしまう可能性もある」という全国アンケート結果も出ています。一人一人が「自分の頭で考え、正しく判断し、行動すること」が、「いじめ防止」にとって重要なことです。名和小から「いじめ」を無くすために、全員で考え行動していきましょう。準備・練習から本番までがんばってくれた児童会のみなさん、本当にありがとう！



## 5年生 着衣泳体験

6月26日（水）5, 6校時に着衣泳を実施しました。服を着たままの状態ではどのようなことになりやすいか、また、どのように対処すればよいのかを、実際のプールで体験しました。

児童は、プールに入ったとたん「ワー」「キャー」などと戸惑いの声を上げていましたが、指導の先生から様々な方法を教えていただき中で、徐々に慣れていきました。

その中で、ペットボトルを使っての浮く体験では「浮かんだ〜」とビックリしていました。実際、服を着たまま歩いたり、泳いだりするのとはとても大変な様子でした。このことを体験できただけでもむやみに動くことが無駄であることに気がつきます。

まずは、このような危険を回避する力や判断力を身につけることが大切です。とても貴重な体験になりました。



## 4年福祉 体験学習



4年生の総合の学習では、福祉の学習に取り組んでいます。1学期に点字と車いす、ブラインドウォークの体験学習を行いました。2学期には車椅子バスケの体験をします。

体験を通して、それぞれの大変さを感じるのと同時に、周囲にいる人がどんなことをしてあげればよいのか、また、どんな環境を作っていくことが必要なのか考える機会にもなりました。例えば、ブラインドウォークは、体験前は「簡単そう」と思っていた子どもが、体験後に「怖かった」と語っていたのが印象的でした。

子ども達には障害があるなしに関わらず、誰もが生活しやすい環境、お互いの気持ちを考えた行動が取れる人になってほしいものです。



## 体育集会



7月2日（火）の朝、第4回の体育集会が行われました。実は、今年になって初めて外でできた体育集会でした。これは、たまたまかもしれませんが、体育集会の日に限って天気が悪く雨が降ってしまっていたからです。

しかしながら、この日は朝から晴天で、むしろ暑いくらいでした。それでも子どもたちは元気よく



校庭に集まりました。

今回の内容は、体操の隊形の確認と、ラジオ体操でした。みなさん、暑い中をキビキビ動き、久々のラジオ体操もしっかりと行うことができました。気持ちの良い朝のスタートとなりました。

## まるか食品様より寄付のご紹介

先日、市内の「まるか食品」様より、市内の小学生全児童に「ペヤングソース焼きそば超大盛」が寄付されました。

「まるか食品」の丸橋社長は、「地元を元気にするために、とにかく何か役立ちたい」「未来を支える子ども達のために力になりたい」との熱い思いから、今回の寄付となったそうです。

大変ありがたいことです。名和小児童に代わって、御礼申し上げます。児童のみなさんは、ありがたく頂戴してくださいね。

